



01 EXPANDABLE 3WAY BRIEFCASE

エクスパンドブル3ウェイブリーフケース

ミステリーランチ初のブリーフケース。サイドジップを開くと、容量を拡張することができるエクスパンドブル仕様だ。前面のジッパー部分にはオーガナイザーが付属。筆記用具などかさばるアイテムはここへ収納。バックパック、肩掛け、手持ちの3Way。容量：18ℓ、重量：1100g、サイズ：28×41×14cm 価格2万3000円



02 FULL MOON

フルムーン

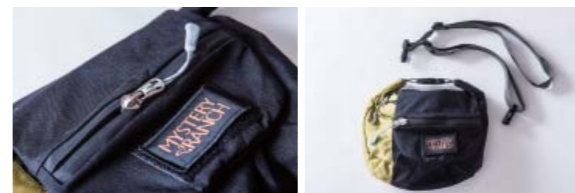
ふたつのコンプレッションストラップを引き締めて使う仕様で、ウエストポーチとしても肩掛けにもなる使い勝手のいいフルムーン。背面にはパッドが入っているから、ストレスなく背負うことができる。サイドのストラップで容量の調節が可能。容量：6ℓ、重量：400g、サイズ：7×29×10cm 価格9000円



03 A5

エイ5

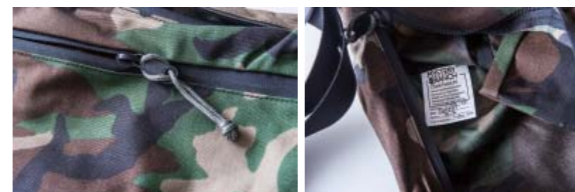
その名の通り、A5サイズのノートブックをびったり収納することができるショルダーバッグ。ショルダーストラップを外して左右をセットすると手提げポーチとしても使用可能。登山時の貴重品入れとしても活躍しそう。止水ジッパーつき。容量：4ℓ、重量：310g、サイズ：18×28×13cm 価格9000円



04 LOAD CELL SHOULDER

ロードセルショルダー

両面にアウトポケット、内部にもポケットがついたショルダーバッグ。500D、1000Dコーデュラナイロンを使用した耐久性抜群のアイテムだ。ベーシックなデザインは、毎日使いに最適。両面にロゴを配し、その日の気分でもどちら面も使えぬ。容量：12ℓ、重量：300g、サイズ：27×34×12cm 価格8000円



アメリカの特殊任務に携わる軍隊や、ファイヤーマンなど、過酷な状況下での任務を遂行する人々に使用されるミステリーランチのバックパック。その桁外れの耐久性は世界中で話題となり、今ではオーストラリア、カナダなどの軍隊に採用されるまでになった。この世界最高峰とも呼ばれるミステリーランチを作るのは、バックパック愛好家からは伝説とも呼ばれるダイナ・グリーン。約40年にも及ぶバックパック作りのキャリアを持ち、徹底的な品質管理の元、革新的なアイテムを作り続ける巨匠だ。そんなダイナ氏が新たに誕生させたのが、タウンユースとして最適なアーバンカテゴリー。今までの骨太な本格的なアウトドア向けとは一線を画した、普段使いに採用しやすいコン

パクトなデザインが魅力だ。

今回紹介するのは、ブランド初のブリーフケース「エクスパンドブルスリーウェイブリーフケース」、ウエストにも肩にもかけられる「フルムーン」、小型のショルダーバッグ「A5」、ベーシックなデザインで普段使いに最適な「ロードセルショルダー」の4種類。もちろん、アーバンカテゴリーの規格はミリタリーラインと同様で、耐久性の高さと機能性はそのまま引き継がれているので、毎日のハードな使用にも充分耐えてくれる。

また従来のラインに比べて、価格帯が控えめに設定されているのは嬉しいポイント。用途によって、使いわけをしたり、同じ型を色違いで持つなど、コーディネートする楽しみも増えることだろう。

STAND BY!
04 NEWS & TREND
monostyle Outdoor

写真/●●●●
文/渡部恵

ミステリーランチの2014年モデルが発売!

初心者でも半日で完成!
 やった感と、今日から使う楽しみ。

完成!



[バックパック]マウンテンガイドやハードコアユーザーなどの本格派のために開発されたバックパック。縦走のような長期的な登山でも耐える耐久性に優れた素材、ストラップ、バックルなどを使用。ホグロフス ROC HARD30 価格 2万2680円
 ©ホグロフスジャパン ☎0120-707-585
<http://www.haglofs.jp>

頑丈な分、重くなってしまった今回の棚。そこで脚の部分に市販のローラーを追加した。空の状態でも棚の片方を持ち上げればひとりでも移動が可能。あとでこうしたアドリブをプラスするのもDIYの楽しみだ。
 ※表記のないものはすべて私物。



🕒 作業時間 — 4.5h

🔩 使ったネジ — 422本

📦 費用合計 — 1万8517円

日本のホームセンターでも広く取り扱っているシンプソン金具は、2×4工法での組み立てに合わせて規格化された接合金具。使う部材も2×4材を使えば、余分な加工の手間を省くことができるのだ。寸法も規格によって決まっているので、必要な部材をすぐ計算できるし、造りたモノに合わせて金具と設計図のセットなんていうのも用意されているほどだ。

2×4材はホームセンターなどで簡単に入手できるのも大きな魅力。初心者向けで扱いやすいが水に弱いSPF材、白く美しい木肌が特徴のホワイトウッド、屋外での使用に適した赤い木肌のレッドシダーの3種類があるので、どんな真面目に仕上げ、どんな風に使つかを考えて選ぶ。必要な物は木材と金具とネジだけあとはひたすら組み上げるのみだ!

材料費は、木材6791円、カット代400円、シンプソン金具代6936円、ネジ代4390円。トータル2万円アンダーで完成。
 高さ1800mm、幅1200mm、奥行き450mmの堂々たる収容棚は半日の作業で完成。ここへモノを並べる時の楽しさって知らないぞ!



かさばるモノもラクラク収納出来ます!

ハンモックも!

カラフルなダッチオープンも!



📍 ロッジ カラーエナメルダッチオープン
 鋳鉄性の鍋に2層のエナメルコーティングを施した鍋。実用性はもちろん、収納する時も見えるところに置いておきたいくなるポップな鍋。価格1万3392円@エイアンドエフ☎03-3209-7579



シンプソンでは組み立て作品の一例をホームページやパンフレットで公開している。説明書どおりに作ってもいいし、サイズをアレンジしてもいい。アウトドアで流用できそうな作品がDIYココロを刺激する。

大事な山グツも!



ザ・ノース・フェイス
 トラバースマウンテン ウォータープルーフ

高いレベルの防水透湿性を持っているため雨の日でも安心、快適。また踵のポジションを安定させながら着地時にかかる衝撃を吸収するCRADLEテクノロジーを採用。履き心地も抜群だ。価格2万5920円@ザ・ノース・フェイス原宿店☎03-5466-9278

📍 BYER ブラジルハンギングチェア

コットン、ポリエステル混紡の生地は肌触りがよく、座面スペースが広く快適。また座りが深い設計なので普通のハンモックより安定感がある。アウトドアはもちろん、インドアでも使いたい。がっしりした棚にフックをつけようとしたチェアやハンモックを部屋に設置することも。価格1万4040円@エイアンドエフ☎03-3209-7579

これは便利!



シンプソン金具と2×4材での作業を、さらに楽にしてくれるのが、購入した木材を好みの大きさにカットしてくれる、ホームセンターの加工サービスだ。2×4材は規格とサイズが決まっているので、今回の棚のような物なら、完成時の寸法を決めれば、必要な各パーツの長さもすぐわかる。あとは必要な量だけオーダーカットしてもらえばいいのだ。仕上がりは綺麗で寸法も正確。電動ノコギリを買わなくてもいいからこれは利用しておきたい。カット代はお店によって異なるが、ワンカット50円から80円。なかには無料というお店も。

WORK HANDS 店舗情報

今現在では東急ハンズ内のポップアップショップとして、東急ハンズ渋谷店(4Cフロア)、心斎橋店(1F)、博多店(4F)、横浜店(5F)で展開。5坪ほどのスペースに、生活雑貨とウエアが展示販売されている。時期は未定だが、今年には15~30坪程度の単独出店も予定している。

東急ハンズ渋谷店
東京都渋谷区宇田川12-18
☎:03-5489-5111(代)
<http://shibuya.tokyu-hands.co.jp/>

東急ハンズ横浜店
神奈川県横浜市西区南幸1-3-1 横浜モアーズ5~7階
☎:045-320-0109(代)
<http://yokohama.tokyu-hands.co.jp/>

東急ハンズ心斎橋店
大阪府大阪市中央区南船場3-4-12
☎:06-6243-3111(代)
<http://shinsaibashi.tokyu-hands.co.jp/>

東急ハンズ博多店
福岡県福岡市博多区博多駅中央街1-1JR博多シティ1~5F
☎:092-481-3109(代)
<http://hakata.tokyu-hands.co.jp/>

Web site
Online Store
www.work-hands.com



All About

WORK HANDS

東急ハンズがファッションと暮らし方を提案するコンセプトショップ“WORK HANDS”。DIY・園芸・クッキングをはじめとしたスタイリッシュな生活雑貨をはじめ、ビームスのクリエイティブディレクター窪浩志氏が監修をつとめる新ワークウエアブランド“WORK HANDS×BEAMS”も展開。

写真/小林邦寿 文/渡部恵 協力/東急ハンズ